

分析結果報告書[16]共通試料3(模擬水質試料:シス-1,2-ジクロロエチレン)

シス-1,2-ジクロロエチレン

- の色が付いた回答欄に選択肢番号をご記入ください。  
  の色が付いた回答欄に自由回答をご記入ください。  
  の色が付いた回答欄に数値をご記入ください。  
 のような図形で選択肢を囲んでも結果には反映されません。  
 例: 1. 1未満 2. 1以上2未満 ~~3. 2以上5未満~~ 4. 5以上10未満 5. 10以上

分析主担当者

↓ 回答欄

経験年数(年)	<span style="background-color: yellow;"> </span>	1. 1未満 2. 1以上2未満 3. 2以上5未満 4. 5以上10未満 5. 10以上
実績(年間の分析試料数)	<span style="background-color: yellow;"> </span>	1. 50未満 2. 50以上100未満 3. 100以上200未満 4. 200以上500未満 5. 500以上
分析(主)担当者以外の分析結果の確認	<span style="background-color: yellow;"> </span>	1. あり 2. なし

VOC分析の経験等

環境水・地下水・排水試料	<span style="background-color: yellow;"> </span>	1. あり 2. なし
土壌試料	<span style="background-color: yellow;"> </span>	1. あり 2. なし
大気試料	<span style="background-color: yellow;"> </span>	1. あり 2. なし

試料の保存状況

保存方法(注) 3. その他(右のセルにご記入ください)	<span style="background-color: yellow;"> </span>	1. 冷蔵所保存 2. 保存しない(直ちに分析) 3. その他
保存温度(°C)	<span style="background-color: yellow;"> </span>	1. 4未満 2. 4以上5未満 3. 5以上6未満 4. 6以上10未満 5. 10以上

注) 冷蔵保存、冷凍保存は冷蔵所保存を含む

分析方法等

分析開始日	<span style="background-color: lightgreen;"> </span>	2023/○/○○の形でご記入ください
分析終了日	<span style="background-color: lightgreen;"> </span>	2023/○/○○の形でご記入ください
分析方法 4. その他(右のセルにご記入ください)	<span style="background-color: yellow;"> </span>	1. パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ質量分析法(PT-GC/MS) 2. ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法(HS-GC/MS) 3. パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ(水素炎イオン化検出器)法(PT-GC(FID)) 4. その他
分析に使用した水 5. その他(右のセルにご記入ください)	<span style="background-color: lightblue;"> </span>	1. ミネラルウォーター 2. 蒸留水 3. イオン交換水 4. 超純水 5. その他

パージ・トラップ条件

パージ管に導入した試料量	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	mL(平均値でお答えください)
装置のメーカー 4. その他(右のセルにご記入ください)	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	1. GLサイエンス 2. テレダイン・テクマー 3. OI アナリティカル 4. その他
装置-製造年(西暦)	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	1. 2005以前 2. 2005以降2010以前 3. 2010以降2015以前 4. 2015以降2020以前 5. 2020以降
パージ管容積(mL)	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	mL
パージ条件-パージガス 3. その他(右のセルにご記入ください)	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	1. ヘリウム 2. 窒素 3. その他
パージ条件-パージ管温度(°C)	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	1. 40未満 2. 40以上60未満 3. 60以上
パージ条件-ガス流量(mL/min)	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	1. 10未満 2. 10以上20未満 3. 20以上50未満 4. 50以上100未満 5. 100以上
パージ条件-時間(min)	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	1. 5未満 2. 5以上10未満 3. 10以上15未満 4. 15以上
トラップ管の充填剤 3. その他(右のセルにご記入ください)	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	1. ポリマー(Tenax TA等)+グラファイト 2. ポリマー(Tenax TA等)+カーボンモレキュラーシーブ 3. その他
ドライパージ条件-ガス 3. その他(右のセルにご記入ください)	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	1. ヘリウム 2. 窒素 3. その他
ドライパージ条件-ガス流量(mL/min)	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	1. 10未満 2. 10以上20未満 3. 20以上50未満 4. 50以上100未満 5. 100以上
ドライパージ条件-時間(min)	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	1. 5未満 2. 5以上10未満 3. 10以上15未満 4. 15以上
トラップ管脱着温度(°C)	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	1. 150未満 2. 150以上200未満 3. 200以上250未満 4. 250以上
トラップ管脱着時間(min)	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	1. 5未満 2. 5以上10未満 3. 10以上15未満 4. 15以上
クライオフォーカス	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	1. 使用する 2. 使用しない
クライオフォーカス脱着温度(°C)	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	1. 150未満 2. 150以上200未満 3. 200以上250未満 4. 250以上
クライオフォーカス脱着時間(min)	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	1. 5未満 2. 5以上10未満 3. 10以上15未満 4. 15以上
P&TサンプルからGCカラム導入時のスプリット設定 スプリット比	<span style="background-color: lightgrey;"> </span>	1. 有り 2. 無し (例: 1/10を導入する場合→10と記入)

ヘッドスペース条件

試料量(mL)		mL
試験液の希釈倍率		倍(希釈しない場合には、希釈倍率を「1」とする。)
バイアル容積(mL)		mL
塩析操作		1. 実施する 2. 実施しない
塩化ナトリウムの添加量(g/試料10 mL)		g/試料10 mL
装置のメーカー		1. アジレント 2. 島津製作所 3. パーキンエルマー 4. 日本電子 5. テレダイ ン・テクマー 6. その他
6. その他(右のセルにご記入ください)		
装置-製造年(西暦)		1. 2005以前 2. 2005以降2010以前 3. 2010以降2015以前 4. 2015以降2020以前 5. 2020以降
平衡化温度(°C)		1. 60未満 2. 60以上70未満 3. 70以上80未満 4. 80以上
平衡化時間(min)		1. 20未満 2. 20以上30未満 3. 30以上40未満 4. 40以上
GCへの導入方法		1. ループ方式 2. 圧カバランス方式 3. トラップ方式 4. その他
4. その他(右のセルにご記入ください)		
ループ方式-ループ体積(mL)		mL
圧カバランス方式-注入時間(min)		min
トラップ方式-トラップ管の充填剤		1. ポリマー(Tenax TA等)+グラファイト 2. ポリマー(Tenax TA等)+カーボンモレキュ ラーシープ 3. その他
3. その他(右のセルにご記入ください)		
トラップ方式-ループ体積(mL)		mL
トラップ方式-注入時間(min)		min
トラップ方式-トラップ回数(回)		回
スプリット設定		1. 有り 2. 無し
スプリット比		(例: 1/10を導入する場合→10と記入)
1回のパージ流量(mL/min)		mL/min
1回のパージ時間(min)		min

GC条件

装置のメーカー		1. アジレント 2. 島津製作所 3. サーモフィッシャー 4. その他
4. その他(右のセルにご記入ください)		
カラム		1. 624系 2. AQUATIC(1,2) 3. CP7410 4. VOCOL 5. DB-1301 6. 1系 7. 5MS系 8. その他
カラム-内径(mm)		mm
カラム-長さ(m)		m
カラム-膜厚(μm)		μm
昇温条件-初期温度(°C)		°C
昇温条件-初期温度保持(min)		min
昇温条件-1回目昇温(°C/min)		°C/min
昇温条件-1回目到達温度(°C)		°C
昇温条件-1回目温度保持(min)		min
昇温条件-2回目昇温(°C/min)		°C/min
昇温条件-2回目到達温度(°C)		°C
昇温条件-2回目温度保持(min)		min
昇温条件-3回目昇温(°C/min)		°C/min
昇温条件-3回目到達温度(°C)		°C
昇温条件-3回目温度保持(min)		min
昇温条件-4回目昇温(°C/min)		°C/min
昇温条件-4回目到達温度(°C)		°C
昇温条件-4回目温度保持(min)		min
昇温条件-最終温度(°C)		°C
昇温条件-最終温度保持温度保持(min)		min
注入条件-注入口温度(°C)		1. 50未満 2. 50以上100未満 3. 100以上150未満 4. 150以上200未満 5. 200以 上250未満 6. 250以上
注入条件-注入方法		1. ダイレクト 2. スプリット 3. スプリットレス 4. バルスドスプリット 5. その他
5. その他(右のセルにご記入ください)		

キャリアーガス条件-制御モード		1. 流量(線速度)一定 2. 圧力一定 3. その他
3. その他(右のセルにご記入ください)		
キャリアーガス条件-種類		1. ヘリウム 2. 水素 3. 窒素
キャリアーガス条件-流量		(初期温度での流量を記入する)
キャリアーガス条件-流量単位		1. mL/min 2. cm/s
キャリアーガス条件-圧力		(初期温度での圧力を記入する)
キャリアーガス条件-圧力単位		1. psi 2. kpa 3. その他
3. その他(右のセルにご記入ください)		

#### MS条件

装置のメーカー		1. アジレント 2. 島津製作所 3. 日本電子 4. その他
4. その他(右のセルにご記入ください)		
装置型式		1. 四重極 2. イオントラップ 3. タンデム(MS/MS) 4. その他
4. その他(右のセルにご記入ください)		
イオン検出法		1. SIM 2. MC 3. その他
3. その他(右のセルにご記入ください)		
定量用質量数(m/z)		1. 96 2. 61 3. その他
3. その他(右のセルにご記入ください)		

#### 標準液

標準原液-区分		1. 混合標準液 2. 個別標準液
標準原液-メーカー		1. 関東化学 2. フジフィルム和光純薬 3. GLサイエンス 4. その他 5. 自社調製
4. その他(右のセルにご記入ください)		
標準原液-保存方法		1. 冷蔵保存 2. 冷凍保存
検量線標準液の保存方法		1. 冷蔵保存 2. 冷凍保存 3. 保存しない(調製後直ちに分析) 4. その他
4. その他(右のセルにご記入ください)		
検量線標準液の保存日数(日)		1. 2未満 2. 2以上5未満 3. 5以上10未満 4. 10以上20未満 5. 20以上30未満 5. 30以上
検量線標準液の保存温度(°C)		1. -20未満 2. -20以上0未満 3. 0以上5未満 4. 5以上10未満 5. 10以上

#### 定量方法・下限値等

定量方法		1. 絶対検量線法 2. 標準添加法 3. 内標準法 4. その他
4. その他(右のセルにご記入ください)		
内標準物質		1. 使用する 2. 使用しない
内標準物質の種類		1. フルオロベンゼン 2. 4-プロモフルオロベンゼン 3. その他
3. その他(右のセルにご記入ください)		
内標準物質添加量(ng)		ng
検量線作成点数		1. 4未満 2. 4以上6以下 3. 7以上9以下 4. 10以上
検量線作成範囲:最小		
検量線作成範囲:最大		
検量線単位		1. pg 2. ng/mL
検量線最高濃度応答値		(高さ、面積値等。複数測定の場合は平均値)
空試験応答値		(同上、標準添加法では記入しない。)
試料応答値 1回目		(高さ、面積値等)
試料応答値 2回目		(同上)
試料応答値 3回目		(同上)
試料応答値 4回目		(同上)
試料応答値 5回目		(同上)
分析法検出下限値(MDL) (mg/L)		mg/L (試料中の濃度を示す)

分析実施にあたっての留意した点及び問題と感じた点	
計算式	シス-1,2-ジクロロエチレン濃度(mg/L)=